

日本・アブダビ経済協議会 エネルギー・産業ワーキンググループ
「需要サイドの省エネルギーワークショップ」

平成 26 年 4 月 22 日（火）から 24 日（木）、「日本・アブダビ経済協議会（ADJEC）」の傘下にある「エネルギー・産業ワーキンググループ」の活動の一環として、アブダビ国営石油会社（ADNOC）、アブダビ水電力公社（ADWEA）およびこれらのグループ企業の関係者計 17 名を招へいし、アブダビの家庭やオフィス、産業における省エネ技術や、省エネに関連する政策をテーマとした「需要サイドの省エネルギーワークショップ」を開催いたしました。

当ワークショップは、アブダビの喫緊の課題である省エネについて、日本政府や企業の経験や知見、技術を参考にしたいというアブダビからの要望に基づくものであり、22 日（火）と 23 日（水）に開催したワークショップでは、日本のトップランナー方式等をはじめとする省エネ政策や、オフィスの省エネ化、LED、エアコン等のテーマについて、経済産業省や各分野における専門家、企業によるプレゼンテーションを基にした意見交換を実施いたしました。また、23 日（水）午後には大規模製造業における省エネ事例として新日鐵住金君津製鐵所を、24 日（木）には高効率ガスタービンによる発電のエネルギー効率向上の例として東北電力仙台火力発電所を視察いたしました。

ワークショップではアブダビ側参加者と日本側専門家との間で非常に活発な質疑応答やディスカッションが展開され、特にトップランナー方式についてアブダビ側の関心が高く、アブダビにも導入を検討したいという意見も聞かれました。弊センターとしては今回のワークショップを契機とし、アブダビのニーズと日本の有する知見や技術等を繋げるべく、フォローアップを図る所存でございます。

なお、この度ご講演や見学をお引き受けくださいました日本企業及び政府関係者の皆様、並びに開催にあたってご尽力くださいました方々に厚く御礼申し上げます。

ワークショップでのご講演並びに見学をお引受けくださいましたご関係の方々につきまして、下記のとおりご紹介申し上げます。

■ ワークショップ

◇ 4月22日(火)

- ・ 「日本の省エネルギー政策全般」
経済産業省 資源エネルギー庁
省エネルギー・新エネルギー部 国際室
室長 守山 宏道 様
- ・ 「オフィスビルにおける省エネルギー事例」
一般財団法人 省エネルギーセンター
国際協力本部 国際計画部
部長 牛尾 好孝 様
- ・ 「公共空間(屋内)におけるLED活用における省エネルギー事例と効果」
株式会社 遠藤照明
海外本部 海外担当部長 水馬 弘策 様
- ・ 「公共空間(屋外)におけるLED活用における省エネルギー事例と効果」
岩崎電気株式会社
海外事業本部 海外営業部 市場開発営業課
課長 井上 信幸 様
- ・ 「ビルにおける空調の省エネルギーシステム」
ダイキン工業株式会社
アプライド・ソリューション事業本部
ソリューション戦略担当課長 友田 稔 様

◇ 4月23日(水)

- ・ 「日本の省エネルギー政策の施行と効果」
一般財団法人 省エネルギーセンター
国際協力本部 国際計画部
部長 牛尾 好孝 様
- ・ 「トップランナー方式の定量的分析について」
一般財団法人 日本エネルギー経済研究所
地球環境ユニット省エネルギーグループ
研究主幹 土井 菜保子 様
- ・ 「震災前後の日本の電力需要マネジメントおよびスマートグリッドの取り組みについて」
一般財団法人 電力中央研究所
社会経済研究所
主任研究員 山口 順之 様

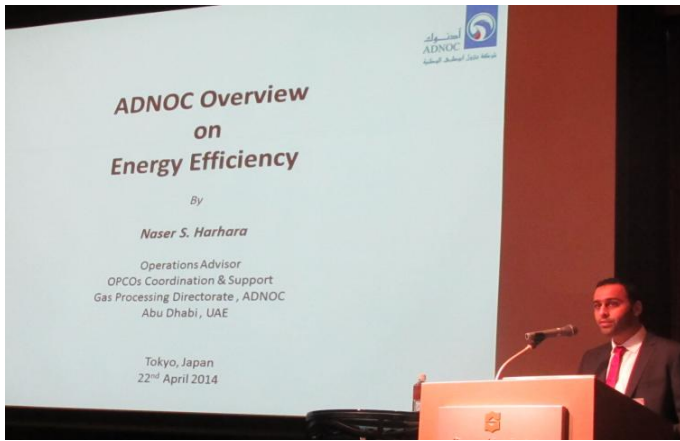
■ 見学

◇ 4月23日(水)

- ・ 「大規模製造業における省エネルギーの取り組み」
新日鐵住金株式会社 君津製鐵所

◇ 4月24日(木)

- ・ 「高効率ガスタービンによる省エネ」
東北電力株式会社 仙台火力発電所



アブダビ側からの講演（ADNOC）（22日）



ワークショップの様子（23日）



東北電力仙台火力発電所 見学（24日）